

## 会議録

会議の名称	西東京市生涯学習推進計画策定懇談会第8回
開催日時	平成21年1月8日（木曜） 14時00分から 15時40分まで
開催場所	西東京市役所保谷庁舎 4階理事者室
出席者	（委員）貝塚座長、川口副座長、有馬委員、飯塚委員、金子委員、白倉委員、松嶋委員、水井委員 （欠席）小田委員、三原委員 （事務局）波方社会教育課長、神田社会教育係主査
議題	1 計画素案の検討について 2 その他
会議資料の名称	資料1 西東京市生涯学習推進計画（平成21年度～平成25年度）素案 平成21年1月
記録方法	全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録

### 会議内容

#### 開会

#### 配布資料確認

#### 第7回会議録【案】確認 承認

- ・座長：指摘がなければ確定とする。
- ・委員：修正した第6回の会議録も配布してほしい。
- ・事務局：了解した。

#### 議事1 計画素案の検討について

座長：今回は「3-2」以降を議論する。「3-2」(1)～(3)、「3-2」(4)～(5)、「3-3」の3つに区分して進める。

事務局：前回資料からの大きな変更点、「3-2」(1)～(3)について説明【資料1】

座長：確認したい点はあるか。

座長：（34ページ）プレイリーダー等のイメージがよくつかめない。

事務局：世田谷の羽根木プレーパークのプレイリーダーが有名だが、そのイメージ。プレイリーダーは子どもの遊びを指導したり、見守ったりする。上級生が下級生の面倒を見ることを指すこともあり、用語の使われ方は自治体や場面によって違う。インタープリターは子どもに遊びや体験活動の解説をする人のこと。

座長：プレイリーダーの講座はあるのか。

事務局：ここ数年、子育て支援課が講座を開いている。職員の中では、児童館職員がその役割を担うこともある。

委員：（27ページ）前回にも指摘があったが、(1)～(5)の主語は統一されているの

か。特に(1)の「育める」は、「活用することができる」などならよいのではないか。

事務局：前回からも少し変更しているが、再度検討する。

委員：(37ページ)市民会館とコール田無の施設の役割はどう違うのか。

事務局：市民会館とコール田無はともにイベントを主催することはなく、役割としては大きくは変わらない。市民会館は大規模でコール田無は小規模、またコール田無は子育て支援機能のある複合施設だったことがある。

委員：(36ページ)コラムに誤字がある。

委員：(32ページ)「有機的」はわかりにくいのではないか。

(40ページ)「男女の」は不要ではないか。

事務局：了解した。検討する。

委員：(29ページ)「適切な」が重複している。最初のは不要。

事務局：了解した。修正する。

委員：(40ページ)「障害がある人でも」という言い方は不適切だと考える。

事務局：検討する。

座長：西東京市の場合、障害者の表記はこれでよいのか。

事務局：市で統一した表記になっている。

事務局：「3-2」(4)~(5)について説明【資料1】

委員：(39ページ)「参画」と「参加」が混在している。統一感を持たせるべき。

事務局：精査する。

委員：(40ページ)「子ども時代」と「キャリア」がタイトルに並ぶと違和感がある。また、(45ページ)「ボランティア学習」についても合わせて検討してほしい。

事務局：了解した。

座長：(44ページ)「人権教育」等の用語については精査が必要。道徳教育に大部分が含まれるかもしれないし、「子どもの権利条約」は法律名なので他と併記するのは疑問がある。平等は「男女平等」に限定してもよいのか。

委員：人権教育は「人権尊重教育」とすべき。必ずしも道徳教育に全て含まれるわけではない。

座長：「共生」がタイトルにしか使用されていない。文章中にも含めたほうがよい。

事務局：再度検討する。

座長：「取組」の表記の仕方に違いがある。

事務局：チェックして「取組」で統一する。

委員：(43ページ)「市民に求められている」は「市民が求めている」ではないか。

座長：(5)のタイトルは「~がある」でよいのか。

事務局：(1)と合わせて再度検討する。

委員：(3について)「防犯」を追加して、「地域における」は削除したほうがよい。

事務局：タイトルは検討する。

委員：障害者の参加に関する記述は多いが、障害者に対する理解を深める学習活動はどこに記述されているのか。

事務局：「学習機会の充実」の欄等で、書き方を見直す。

事務局：計画素案「3-3」について説明【資料1】

委員：（49ページ）25ページの図を見ると「コーディネーター」とあるので、この図にも入れるべき。

事務局：了解した。

委員：（48ページ）市が立ち上げる予定の「情報ステーション」も記述しておいたほうがよいのではないか。

（47ページ）「こういった」を「このような」に修正すべき。「主体による」は削除したほうがよい。

事務局：了解した。

座長：49ページの図はこの位置か。

事務局：この位置を考えている。

委員：（48ページ）「まちづくりリーダー」のイメージがわきにくい。「ふれあいまちづくり協議会」等が該当するのか。

事務局：分野別に行政課題の解決を手助けしてくれる人のこと。関係部署に確認する。

座長：本文中に「まちづくりリーダー」という言葉はでてくるのか。

事務局：出ていない。もともとは総合計画関連から出た用語ではないかと思うが確認する。

座長：全体を通じて何かあるか。

委員：（10ページ～12ページ）図はわかりやすくてよい。「1.」と「3.」は体言止めになっており、「2.」は独自である。このことは認識しておいたほうがよい。

事務局：タイトルは見直す。どこかに注記してもよいと思う。

委員：（22ページ）「市民人材の・・・」のタイムスケジュールはどう考えているのか。平成21年度は準備段階か。

事務局：実施計画はこれから検討するが、できれば平成22年度あたりからはじめたい。

座長：まだ、時間はあると思うので何かあれば事務局に言ってほしい。今後のスケジュール、パブコメの状況について説明して欲しい。

事務局：今日の意見とパブコメをもとに素案を修正し、庁内部会で審議する。次回には最終案を提示し、教育長に報告する。調整会議で最終決定する。パブコメは現在、実施中だが、まだ意見は寄せられていない。

座長：他にあるか。なければ、本日は以上とする。